

健康診断のお知らせ

下記日程で行っております。予約制となっておりますので、あらかじめご連絡をください。料金は、保険等で異なりますので、お問い合わせください。

- 一般健康診断・特定健康診断
(木) 午前10時より
- 障害認定・介護老人保健施設入所健康診断
(火) 午前10時より

肺炎球菌ワクチンの接種を行っています。予約制となっており、1階受付または電話で予約を承っております。料金は8,400円です。



ご予約はこちらへ。045-822-4151 (代)

皆様のご意見をお聞かせください

当院では、よりよい病院づくりのために、皆様のご意見を募集しています。ご意見は下記場所、FAX またはE-mail で受け付けております。皆様の貴重なご意見をお待ちしております。

FAX 045-823-3850 E-mail sth-soumu@ims.gr.jp

- 院内ご意見箱設置場所
- ・各病棟エレベーターホール
 - ・1階受付前
 - ・医療相談室横

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループイムス総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

来訪もしくは、お電話かホームページ【メールフォーム】よりお問い合わせください。



0800-800-1632

※「050」から始まるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。



03-3989-1141 (代表)

イムス総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧ください。

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-21-11 オーク池袋ビルディング 8F

病院理念 医療と介護と人間力で患者さまと向き合います

- 基本方針
- ◆ やさしい言葉と笑顔と真心で、患者さまの安心・安全・権利を守ります
 - ◆ 地域医療機関との連携で患者さまの思うゴールに全職員でサポートしていきます
 - ◆ 医療従事者らしい振る舞いと常に工夫で医療の質の向上を心がけます



イムスグループ
医療法人社団 明芳会 新戸塚病院
〒244-0805
神奈川県横浜市戸塚区川上町 690-2
TEL045-822-4151 FAX045-813-7590
E-mail sth-soumu@ims.gr.jp
URL <http://www.ims.gr.jp/shintotsuka/>
2014年3月発行(第000009号)



院長のつぶやき。



着任して、2年が経とうとしている。昨年、大願の病院機能評価認定を頂いた。積み重ねた努力の甲斐あって、一発認定であった。当院の職員の底力というか、能力に敬服する。今後は、3年後の中間審査、5年後の再認定を目標に継続して努力を続ける。「石の上にも三年」というが、3年目に入る。実は着任時、3年間の目標として3つの事を掲げた。2つは達成している。最後のひとつは・・・未達成。今年動き、結果を出すつもりだ。

今年の1月からエフエム戸塚(88.7MHz)に出演しています。第2・第4水曜日、AM8:35~の10分間、番組名は「Try to be」(トライトゥービー)です。私を含めた、新戸塚病院のスタッフが、健康・医療・福祉について、ざっくばらんに話しています。是非、お聴き下さい。



ご自由にお持ち帰りください

レガミとはイタリア語で『絆(きずな)』という意味です。このタイトル名には病院と患者様、当院と連携を組んでいる病院との絆がより強くなるようにとの願いがこめられています。



Legami 秋冬合併号

- 新年のごあいさつ
- 病院機能評価合格！
- 医師紹介
- 部署紹介
- Let's Cooking★
- 第3アジア慢性期医療学会
- サークル紹介
- 病棟だより
- もちつき大会

- ふれあいコンサート
- 平成25年固定チームナースング全国研修集会
- もみじ祭り
- クリスマス★コンサート
- 初詣参拝
- イムス大運動会
- 市民公開講座「脳卒中最前線」
- エンジョイまいか塾

編集後記

今回のレガミは初の秋・冬合併号となっています。昨年は病院イベント・学会発表など盛りだくさんの内容となっております。2014年を迎え心機一転。皆様に誇れる病院を目指し精進致します。本年もよろしくお願い致します。

総務課 峯



謹賀新年



新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

皆様にとって、本年が素晴らしい1年になりますよう、心からお祈り申し上げます。
さて、本年は午年（うまどし）です。

私の唯一の娯楽（趣味?!）である競馬の年と言っても、過言ではありません!!
馬は、400～500kgの体重を、細い4本の足で支え、最高速度60kmで走ります。視界は350度と言われ、真後ろ以外全て見えているそうです。

また、聴覚も敏感であり、両側で360度あらゆる方向に耳が動き、集音しているそうです。（嗅覚も敏感で、人の匂いを識別して、感情まで読み取ると言われています。）
たかがギャンブル、お馬の競争侮るなかれ。

馬たちは、関わってきた人々の気持ちを背負って走っています。ぜひ、そう思いながら観戦してみてください。とても感動しますよ。

話がそれてしまいましたが、私も今年は馬のように広い視野を持ち、耳を澄ませて、皆の気持ちを聞くように、1年心掛けたいと思います。

本年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

林 重光

新年明けましておめでとうございます。

昨年は新戸塚病院にとって激動の年でした。満床を何度か経験し、病院機能評価受審を1回で合格、主要な管理者が次々と転職や退職をされる中にもあっても、益々勢いが増しています。現場のみなさんが患者様ご家族のために奔走してくださっているおかげで、今日の病院があると本当に感謝しています。少し視野を広めると、近隣は競合病院がひしめき合っています。また、国の政策も医療費の抑制に向いています。本当に生き残りをかけた価値ある医療を提供していかなければなりません。今年も、皆様とともに誇れる病院づくりをしていきたいと思います。どうぞ、宜しくお願い致します。

植松 恒子

新年明けましておめでとうございます。

昨年9月21日より新戸塚病院に赴任しました山崎と申します。

赴任して3ヵ月が経ちますが、新戸塚病院の特徴の一つは豊富なリハビリテーションスタッフによる充実したリハビリテーションの提供だと思います。今後、進む超高齢化社会に対応する為に、新戸塚病院は急性期病院から転院していらした患者様に出るだけ身体機能を本来の状態へ回復して頂き、住み慣れた自宅へ戻って頂くことを一つの目標としています。

今年も医療と介護と人間力で患者様と向き合って参ります。今年は2年に1度の診療報酬改定と3%の消費税アップが同時に行われます。病院にとって厳しい年と思いますが全職員一丸となって地域の皆様に頼って頂ける病院を目指します。どうぞ宜しくお願い致します。

山崎 茂

イムス大運動会



昨年10月13日、荒川戸田橋陸上競技場にて第52回IMSグループ大運動会が開催されました。

他病院と激戦を繰り広げ、約1ヵ月の練習の成果と選手個々の気合いを出し切り、見事準優勝に輝きました。

優勝チームとの差はなく、選手各々が、来年は優勝できる!!!と達成感と共通目標を持つ事ができ、「チーム」の大切さを再確認することができました。この「チーム」の団結力を普段の業務に活かし、患者様の思うゴールへ全職員、全力でサポートしていく所存です。

市民公開講座「脳卒中最前線」

10月6日 戸塚公会堂にて「脳卒中最前線～大切な人が倒れないために、倒れたときに～」の市民公開講座が行われました。

当院の神経内科部長 秋山医師が「在宅生活にむけての支援～回復期リハビリテーション～」というテーマで話し、近隣の地域住民の皆様を中心に多くの方に聞いていただき大変好評でした。



毎年開催している市民公開講座「脳卒中最前線」。今年は、当院リハビリテーション科の大郷和成さんが、「脳卒中片麻痺への新しい治療法—促通回復療法（川平法）の紹介」という演題で発表しました。

発症から6ヵ月を経過すると改善しない。このような考え方が主流でした。

しかし近年の脳科学の進歩により、特定の神経路を強化することで回復が見込めることが分かりました。促通回復療法は、慢性期状態の上肢・手指の方側麻痺の改善に効果が期待できる訓練方法であり、関東では当院を含め2カ所でのみ受けられます。



エンジョイまいか塾

舞岡柏尾地域ケアプラザにて行われているエンジョイまいか塾という介護講座にて9月9日に当院の林重光院長が「神経内科・神経難病とは」というテーマでお話しさせていただきました。皆さん熱心に耳を傾け、メモや質問などをされたり、とても興味深く聞いていただけた様でした。神経難病という耳なじみのないテーマではありましたが分かりやすかったなどの感想もいただきました。



今後もしもご依頼等ございましたら積極的に講演させていただきます。

NEWS TOPICS

もみじ祭り開催

毎年、行われていた夏祭りを今年は新戸塚病院始まって以来となる「秋」に開催しました。
初めての試みに、寒さや天候など不安も吹き飛ばす見事な秋晴れに恵まれ、今年も盛大な盛り上がりを見せました。

患者様、面会者様、近隣の方々に楽しんでもらえたことを嬉しく思うとともに、毎年とは異なる形で関わられたことを、職員一同感謝しております。

今年行われるお祭りも、新戸塚病院ならではの**お・も・て・な・し**で皆様のご参加を心よりお待ちしております。



クリスマス★コンサート

昨年、12月4日にクリスマスコンサートが行われました。
ピアノの演奏や声楽、なんとハープの演奏まであり大変盛り上がりました！
参加された患者様からもたくさんの笑顔が見られ、クリスマスコンサートを楽しんでいた様子でした。今年もたくさんのレクリエーションを行い、患者様に楽しんでもらえるよう職員一同取り組んでいきたいと思ひます。



初詣参拝

2014年1月4日、当院3役で、横浜市泉区にあります、御霊神社へ恒例の初詣参拝に行ってきました。

患者様、ご家族様と職員の健康とご多幸を祈願してまいりました。



機能評価合格！

2013年11月1日に、当院は病院機能評価機構より合格をいただきました。

1年間と決められた期間の中で結果を出せたのは、職員一同が共通の意識をもち一丸となって取り組んできた成果です。2014年は更に、より良い病院づくりに力を注ぎ、安心してリハビリ・外来受診・入退院をしていただけるよう、全力でサポートをさせていただきます。



医師紹介

第5回目の医師紹介は、内科の有馬先生です。



有馬医師プロフィール

【経歴】

金沢医科大学卒
聖マリアンナ医科大学第一内科入局
新戸塚病院（現在）

【好きなもの】

- ・古い国産車
- ・キャンプ（ただし活動休止中）
- ・etc...
- ・皮ジャン
- ・ジーパン

【座右の銘】

自分が出来るならやってやりゃ～いいじゃん！

部

署

紹

介

栄養科



栄養科では、管理栄養士が多職種と共に、入院患者様の栄養管理を行っています。

患者様はリハビリテーションや療養目的で入院されているため、数ヵ月に渡っての入院生活となります。1日3食の毎日の事ですので、治療の一部となり栄養状態を保てるよう、疾患によってエネルギーコントロール食・塩分制限食などを提供し、食欲がない方には栄養不足を補う、ゼリーなどを食べて頂きます。また、食事を楽しんで頂けるように、行事食・誕生日食などを毎月取り入れ工夫しています。

外来・入院時・退院時の栄養指導も行っています。食事の内容で相談・不安などありましたら、スタッフにお声かけ下さい。



鰯のカレースープ



【材料】2人分			
甘塩鰯	2切	水	200ml
じゃが芋	1個	コンソメ	小さじ1
白菜	200g	カレー粉	小さじ1
玉ねぎ	40g	塩	小さじ1
椎茸	4個	こしょう	少々
油	小さじ1	パセリ	少々
【エネルギー】1人分	190キロカロリー		

【作り方】

- ①鰯をレンジで2分加熱する。(骨が取れやすくなります。)骨を取り、3等分に切る。
- ②玉ねぎはスライス、じゃが芋・椎茸は一口大に切る。白菜は2cm幅に切る。
- ③鍋に油をひき、玉ねぎ・じゃが芋・椎茸・白菜を1～2分炒める。
- ④③に①の鰯・水・コンソメ・カレー粉を入れ、じゃが芋が軟らかくなるまで、5分くらい煮る。
- ⑤塩・こしょうで味をととのえ、盛り付けてパセリをかけてできあがり。



寒い季節にぴったりの、からだが温まるスープです。ご飯を入れて、リゾット風にしても良いですね。キャベツ・かぶ・ブリッコーリなど、他の野菜でも美味しいですし、野菜もたっぷり100g以上食べられ、この一皿に主食(ご飯・パンなど)を加えるだけで、栄養バランスも良いです。



第3回アジア慢性期医療学会

2013年11月14日～15日に第21回日本慢性期医療学会が開催され、当院より8演題の発表がありました。
リハビリテーション科からは、退院後の社会参加にむけた支援や療養病棟におけるリハビリテーションの効果など、回復期部門・療養部門・在宅部門それぞれの取り組みを発表しました。毎年発表している学会ということもあり、当院の発表を楽しみにしてくださっている方々も多くいらっしゃいました。発表後の意見交換も活発であり、多くの学びと繋がりを得ることができました。これからも、患者様やご家族にとって最良の医療が提供できるよう研鑽に努めます！



～発表者よいコメント～

今回端座位についての看護研究を2つの学会で発表させていただきました。
想像を超える大きな会場、大勢の方の前での発表、返答に緊張していましたが、滅多にない貴重な経験ができました。また、他病院の発表も参考になり刺激をいただきました。
今後も発表につながるような看護研究に取り組んで参ります。

サークル紹介 バスケットボール

経験者、初心者ともに、男女一緒に楽しくバスケットボールに取り組んでいます。月1回ペースで練習し、東京や神奈川でのミニゲームの大会にも出場しています。
新人さんが加わり初出場した12月の大会では惜しくも3位でしたが次回は優勝めざして頑張ります！
興味のある方はお気軽に参加してみてください。



病棟だより



B2病棟には自分の力で身体を動かすことが難しい患者様がいらっしゃるので、褥瘡（床ずれ）予防に力を入れています。
スタッフ一人一人が褥瘡に対する正しい知識を身につけることが大切であると考え、病棟での勉強会を開催しています。
看護師、介護福祉士、看護助手、リハビリといった多職種が参加し、褥瘡の知識を深めています。学んだ知識を生かして、今後も患者様の褥瘡予防に病棟全体で取り組んでいきます。
大きな声を出して歌うと、患者様に笑顔が浮かびます。
毎日のお茶の時間には患者様のリクエストに応じて音楽を流し、リラックスした時間を過ごしていただいています。



もちつき大会

昨年12月30日 正面玄関にてもちつきを行いました。10kgのもち米を用意し、林院長をはじめ、職員が順番でつきました。出来上がったお餅は外来患者様、面会のご家族様、近隣の方々に振る舞われました。
「楽しみにしてたんだ！」とうれしいお言葉も頂き、参加された方からは、多くの笑顔が見られました。



ふれあいコンサート

毎年恒例のふれあいコンサートが昨年9月4日に開催されました。
プログラム曲は約15曲で秋らしい歌からお馴染みの定番曲まで、幅広い内容の演目でした。
今回のコンサートの特徴としては、ソプラノ・オーボエ・クラリネット・ピアノ伴奏の演目、琴・尺八の演目、名瀬コーラスの皆様の演目と、彩り豊かな音色と表情豊かな歌声にコンサート会場が何とも言えない一体感に包まれました。
参加された患者様からは「よかった～」と数多くの声が聞かれ、心に響くコンサートになりました。

平成25年固定チームナーシング全国研究集会

昨年、神戸で開催された「H25年固定チームナーシング全国研究集会」に参加し発表してきました。
全国から多数参加され、全189題の発表が行われました。急性期病棟から慢性期病棟まで幅広い分野で固定チームナーシングが活用され様々な取り組みが行われていることを実感しました。
同じ会場には回復期病棟の方が多く、発表内容は参考になるものばかりでした。
今回の研究発表会に参加した他病院の発表を理解し、自分の理想とする看護師へ近づけるよう頑張ります。